

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成18年6月15日(2006.6.15)

【公表番号】特表2002-513046(P2002-513046A)

【公表日】平成14年5月8日(2002.5.8)

【出願番号】特願2000-545866(P2000-545866)

【国際特許分類】

C 0 9 B	57/00	(2006.01)
C 0 7 D	487/14	(2006.01)
C 0 8 K	5/34	(2006.01)
C 0 9 D	11/00	(2006.01)

【F I】

C 0 9 B	57/00	Z
C 0 7 D	487/14	
C 0 8 K	5/34	
C 0 9 D	11/00	

【手続補正書】

【提出日】平成18年4月3日(2006.4.3)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

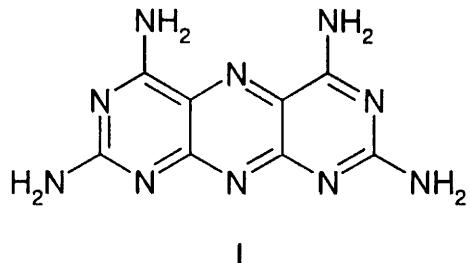
【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 国際照明学会のL<sup>\*</sup>C<sup>\*</sup>hシステムにおいて、98以上の色相角度hを有することを特徴とする、式(I)：

【化1】

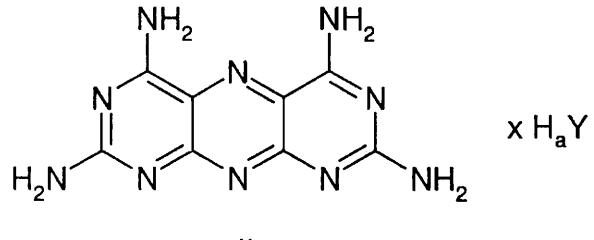


I

の2,4,5,7-テトラアミノピリミド[5,4-g]ブテリジン。

【請求項2】 式(II)：

【化2】



II

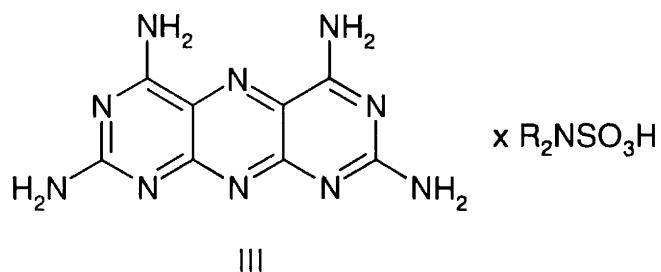
(式中、 $a$ は、1~3の整数であり、そしてYは、酸基である)の不溶性2,4,5,7-テトラアミノピリミド[5,4-g]プテリジン塩を塩基で処理して、式(I)のプテリジンを遊離させることを含む、請求項1記載の式(I)のプテリジンの調製方法。

【請求項3】  $H_a Y$ が、 $R_2 N S O_3 H$  (ここで、 $R_2$ は水素又はC<sub>1</sub>-C<sub>4</sub>アルキルである)、好ましくはスルファミン酸である、請求項2記載の方法。

【請求項4】 請求項2記載の式(II)の2,4,5,7-テトラアミノピリミド[5,4-g]プテリジン塩。

【請求項5】 式(III):

【化3】



(式中、Rは、水素又はC<sub>1</sub>-C<sub>4</sub>アルキルであり、好ましくは水素である)のスルファミン酸塩。

【請求項6】 2,4,5,7-テトラアミノピリミド[5,4-g]プテリジンを酸 $H_a Y$ と反応させる、請求項2記載の式(II)の塩の調製方法。

【請求項7】 2,4,5,7-テトラアミノピリミド[5,4-g]プテリジンを酸 $H_a Y$ と反応させ、得られる請求項2記載の式(II)の塩を取り出し、取り出された式(II)の塩を次に塩基で処理して、本発明の式(I)のプテリジンを遊離させる、請求項1記載の式(I)のプテリジンの調製方法。

【請求項8】 2,4,6-トリアミノピリミジンをジアセチル化2,4,6-トリアミノ-5-ニトロソピリミジンと反応させることを含む、請求項1記載の式(I)のプテリジンの調製方法。

【請求項9】 特にトナー、プリントインク及びカラーフィルタを調製するための高分子有機材料を着色するための、請求項1記載の式(I)のプテリジンの使用。

【請求項10】 請求項1記載の式(I)のプテリジンを含む高分子有機材料。